



気 持 ち 新 た に

教頭 草野 謙太郎

平成30年11月16日。本校体育館にて創立40周年記念式典が開催されました。「過去・現在・未来」をコンセプトとし、生徒司会のもと、記念講演や記念品の贈呈等を行い、当時の生徒、本校を支えてくださった方々と共に、40周年の歴史を感じとることができました。

当時、式典と記念誌の作成に携わっていました。その記念誌を改めて読み返していると、創立時の全校生徒が360名であったことや、生徒増に伴い校舎が増築されたことをはじめ、様々な研究指定を受けたことなどが年表により掲載されていました。また、お世話になった方々の寄稿文からは、皆様の本校への思いが強くにじみでているものばかりでした。

あれから5年。今年度は創立から45年目を迎えました。40年からの5年間は、新型コロナウイルスの影響を受けることが多い時期を過ごしました。そのような中でも、生徒たちは成長を続けました。これからの5年。つまり、創立50周年までの期間で、大住中がさらに発展することを願い、私自身も気持ちを新たにしております。

さて、話は変わりますが、昨年度から3年間、京都府教育委員会の指定を受け、「未来の担い手プログラム」に参加しています。以下に本プロジェクトのねらいを紹介します。(本プログラム説明文より抜粋)

新学習指導要領では、予測困難な社会の変化に対応できるよう、必要な資質・能力を「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱に整理し、全ての教育活動を通してこれらの資質・能力を育てていくことを求めています。従来、学校では、教科教育などを中心に知識・技能などの認知能力を、特別活動などを中心にやる気や根気、チームワークやコミュニケーション能力などの非認知能力を育成してきました。

今後、変化に対応できる力、変化に際して出てきた課題を解決しながらより良いものを作り出していく力が必要になり、そのために学校教育では、認知能力と非認知能力の両方を用いて自ら学ぶ、学び続けられる力を身に付けさせることが一層重要になります。

一般的に社会で解決しなければならない課題は「正解のない問い」である場合が大半であり、それらに向き合い、最適解を生み出す経験が必要になります。そこで、子どもたちがこれまで学習してきたこと、経験してきたことを総動員し他者と協働して、最適解を生み出すような経験ができる機会を設けることも必要であると考えています。

子どもたちの課題解決に向かう能力は一度の経験などで獲得できるものではなく、時間をかけて涵養されるものであり、認知能力と非認知能力を一体的・系統的・長期的・教科横断的に育成していくことが必要です。このようなことを踏まえ、これまでの京都府の教育を継承しつつ課題解決型の学習(Project Based Learning(PBL))を軸にした取組を通して、認知能力と非認知能力を一体的に育む教育を展開していくことがこの事業のねらいです。

本校では国立大学法人 京都大学 iPS細胞研究所のご協力の下、「誰もが安心して iPS細胞を用いた治療を受けられるようになるためには、どのようなことが必要でしょう」という課題を主に2年生が取り組んでいます。現3年生は昨年度、この大人でも難しい課題に挑戦し、様々な考えを導き出すことができました。その柔軟な発想やグループ発表は大変すばらしいものであると、高く評価されています。

最後になりましたが、保護者の皆様、学校関係者の皆様、今年度も本校の教育活動への変わらぬご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

入学式

4月11日（火）。新入生219名が入学しました。中学校での新しい生活に慣れ、自分自身を伸ばしてほしいと願っています。



新入生歓迎会

4月14日（金）。生徒会本部役員が中心となり、新入生歓迎会を開きました。生徒会本部役員による学校生活の紹介や、各部活動の紹介など、新入生に少しでも、大住中学校を知ってもらう機会になりました。

綴喜地方春季体育大会 *大会結果詳細は、裏面をご参照ください

4月22日（土）・23日（日）。綴喜地方春季大会が開催されました。本校生徒はこれまでの練習の成果を発揮しました。特に3年生は、最後の大会となる夏季大会に向け、日々の活動を大切にしてください。



伝達表彰（全校集会）

久しぶりに全校が集まることができました。主に、春季大会の表彰を行いました。これからは、このような機会が増えることで、全校生徒のつながりがより感じられるようになればうれしいです。



家庭訪問（1年生）

今年度は、全ご家庭を対象に実施しました。ご家庭と学校が連携することは、お子様の成長にとって大切なことと考えております。保護者の皆様には、お忙しい中、お世話になりありがとうございました。

保護者の皆さまへの連絡

1 電話対応について * 電話対応時間は下記のようになっています。

(1) (月・火・木・金)は午前8時00分～午後6時 (2) (水)は午前8時00分～午後5時

(3) 午前中授業期間は午前8時～午後5時まで (4) 長期休業中は、午前8時30分から午後5時

* 学校行事や台風等の災害時等により、上記運用を変更する場合があります。変更する場合は、学校ホームページでお伝えさせていただきます。

* 上記時間帯以外で、生徒の生命や安全に関わるような事態が発生し、緊急に学校に連絡が必要になった場合は、京田辺市教育委員会教育総務室(0774-64-1391)までご連絡ください。

2 学校前の道路は、午前7時30分～午前9時まで、通学・通園時間の安全確保のため、**田辺警察署**が車の**通行を禁止**しています。

3 本校の行事等でご来校の際、北部住民センターや宝生苑および近隣の道路に駐車されることがないようにしてください。

5月行事予定

日 曜	学 校 行 事	諸 行 事・部 活 動
1 月	第1回事業委員会 ・内科検診(若竹・3年女子)	
2 火		
3 水	憲法記念日	ノー部活デー
4 木	みどりの日	
5 金	こどもの日	
6 土		
7 日		吹奏楽部スプリングコンサート (八幡市文化センター)
8 月		・教育実習事前説明会
9 火	・歯科検診(1年)8:55～	・PTA学年学級委員会
10 水	進路説明会・修学旅行説明会(3年) 尿検査(1次) 5時間授業	ノー部活デー
11 木	・尿検査(1次)	
12 金	・内科検診(2年男子)13:30～	
13 土		
14 日		
15 月	府学テ(学びのパスポート)(1年)	教育実習(5/15～6/2)
16 火	府学テ(学びのパスポート)(2年)	
17 水	府学テ(学びのパスポート)(3年)	ノー部活デー
18 木		・PTA一斉専門部会
19 金	・心臓検診9:00(1年) 熱中症予防教室(1年生)	
20 土		
21 日		
22 月		部活動(3年のみ可)
23 火		PTA第2回本部役員会 部活動(3年のみ可)
24 水	3年振替休業日 中間テスト(1・2年のみ) 5時間授業	ノー部活デー
25 木		
26 金	校外学習(2年:人と防災未来センター) 校外学習(1年:友愛の丘)	部活動停止日(全学年)
27 土	修学旅行	
28 日	修学旅行	
29 月	修学旅行	部活動(1・2年のみ可)
30 火	3年振替休業日	部活動(1・2年のみ可)
31 水		ノー部活デー
※最終下校 18:00 (1年生 17:30)		

令和5年度

綴喜地方中学校春季大会

部活動名	団体結果	団体戦績	個人結果
野球	惜敗	×1-8 男山三 ○2-0 男山・男山二・泉ヶ丘 ×1-5 田辺	
サッカー	惜敗	○5-0 泉ヶ丘・培良・男山 ×1-0 男山三	
ソフトボール	準優勝	×2-12 田辺	男子テニス個人結果 第1位 鴨田・大鍛治 第2位 岡村・草富 ベスト8 野口・千守 ベスト16 下山・上田 ベスト16 梅原・佐中陸
テニス男子	優勝	○2-1 男山東 ○2-0 維孝館 ○2-0 田辺	女子テニス個人結果 第2位 池野・山川 第3位 坂田・飯野
テニス女子	優勝	○3-0 維孝館 ○2-0 男山二 ○2-1 田辺	
バスケ男子	惜敗	×48-55 培良	
バスケ女子	第3位	○78-55 同志社国際 ×35-49 培良 ○58-47 泉ヶ丘	
バレー男子	惜敗	×0-2 男山二 ×0-2 田辺	男子卓球個人結果 第2位 岡崎裕暉 ベスト8 谷岡祐希 ベスト8 有光 惺 ベスト16 森倉太一 ベスト16 伊藤篤宏 ベスト16 西谷遼生
バレー女子	準優勝	○2-0 男山三 ○2-0 田辺 ×0-2 男山東	女子卓球個人結果 第1位 福井 彩 第2位 橋本知沙子 ベスト16 青山佳乃子
卓球男子	優勝	○3-1 男山 ○3-0 男山二	
卓球女子	優勝	○3-0 田辺 ○3-0 男山二 ○3-0 同志社国際	
ハンド男子	優勝	○41-2 男山二 ○24-17 田辺	
ハンド女子	優勝	○31-0 男山二 ○27-5 田辺	

